

令和元年12月27日

釜石市議会議長 木村琳藏 様

報告者：深澤 秋子



## 「会派視察報告書」

日本共産党による視察を下記のとおり実施しましたので、報告いたします。

1 【視察項目】

福岡県 玉名市（11月21日）

「議会の災害への対応」について

2 【視察日程】

令和元年11月20日（水）～ 令和元年11月21日（木）

3 【参加者】

深澤 秋子

4 【相手方】

熊本県 玉名市議会事務局（熊本県玉名市岩崎163）

5 【研修概要】

研修日及び研修課題

令和元年11月21日（木）（玉名市）

・午前9時30分～午前11時00分

(1) 視察先対応者

玉名市「議会事務局」

・松本 留美子 事務局長

・松野 和 博 次長補佐

・小山 さおり 議会係長

(2) 視察に取り上げた理由

## 《 玉 名 市 》

釜石市は、千年に一度と言われた東日本大震災に見舞われてから、8年7ヶ月が経ち、今では、各種インフラ整備や各公共施設、復興住宅も概ね整い、復興の完遂も目前にしています。震災当時は、一時的にはありますが、多くの市民が希望を見失い、また、私たち議会も何をしていいのかわからない状況でした。その後、議会としても「東日本大震災対策特別委員会」を立ち上げ災害時の行動と対応を明文化しました。しかし、近年、気候変動における全国的に予想を上回る台風、洪水で狭隘な地形にある釜石市では甚だしい損壊が見られております。そこで津波による防災のみならず、更なる大雨、洪水時の対策を講じ、市民の命を守る、安全・安心のまちづくりを目指しているところであります。特に、平成31年2月20日に九州を襲った、台風11号で大きな被害を受けた熊本県内で「災害基本条例」を制定している、玉名市がネット上で目に留まり、時宜を得た条例だと考え、今後の政務活動及び議会改革の課題として視察項目に取り上げた。

## 6 【研修内容】

◎ 《 玉 名 市 》 (令和元年11月21日(木))

・ 午前9時30分～午前11時00分(議会の災害への対応について)

### ア 「開 会」

松本議会事務局長の進行で開始した。

まず、視察先の歓迎の挨拶(玉名市議会議長の挨拶原稿を代読)及び、玉名市の概要説明

### イ お礼の挨拶

視察団を代表し、21世紀の会千葉会派代表が、お礼の挨拶をした。

### ウ 「議会の災害への対応」について

松野次長補佐・小山議会係長が別添資料に基づき説明

## 7 【主な質疑応答】

① Q: 組織の名称と位置付けはどのようになっているのか。

A: 名称は、玉名市議会防災会議とし、位置付けについては、玉名市議会内に設置する任意の防災会議となっている。

② Q: どのような時に設置するのか。

A: 大規模災害が発生し、または発生するおそれがある場合に於いて、市対策本

部が設置されたとき。

- ③ Q：対策会議が設置される対象と災害の中味は。  
A：基本的に、震度6弱以上の地震及び、台風・豪雨・洪水・土砂災害などで局地的または広範囲な災害が発生した場合と、その恐れが有るものとしている。
- ④ Q：対策会議が設置された場合、議会事務局の体制はどのようになるのか。  
A：執行機関において市対策本部が設置された際には、議会事務局は直ちに議長に報告し、対策会議を設置。あわせて、議長の登庁を要請。議会事務局の職員は、通常業務を優先して速やかに業務継続体制構築のための業務に当るものとしている。
- ⑤ Q：対策会議の招集はどのようになるのか。  
A：議会は、災害時において、災害初期から議会機能を的確に維持するため、市対策本部の設置後、速やかに対策会議を設置し、災害対策・災害対応に当るものとする。まずは、議長が登庁し、議員の安否情報を集約後、副議長、常任委員長及び議会運営委員長に対し、運営会議の招集（参集指示）を行い、運営会議メンバーの参集後、議会としての災害対策・災害対応における意思決定を行う。

## 8 【行政視察所感】

11月20日（水）から11月21日（木）まで、「21世紀の会」の皆様と熊本県玉名市議会へ『議会の災害への対応について』の視察に行つて参りました。

平成28年4月14・16日と熊本地震が発生し、玉名市にもかつてない被害をもたらしました。

その時、玉名市議会における行動指針がなかったため困惑し、議員が取るべき行動と判断に非常に苦慮し、その教訓から大規模災害発生に備えた議員の行動指針の必要性を痛感したと云うことです。

そして、非常事態下における議会人の行動がどうあるべきかについて学び議会独自の災害対策を整備し「玉名市議会災害対応基本計画」玉名市議会BCP（業務継続計画）が確立されたということです。

BCPの中で、私が最も印象深かったところは、やはり冒頭でも述べられていたのですが、「議員としての役割」です。

議員は災害時には、議会機能とは別に“一市民”として、また、“地域の一員”として被災した市民の救援や被害の復旧のために、地域活動に従事する役割を担うと

明記されているところです。

また、玉名市の【防災会議の実行目標】として掲げられている【防災】【減災】【避災】【備災】の4項目には市民の安全安心のすべてが網羅されていると思いました。

このBCPが釜石市議会に反映されるのは難しいことですが、参考となればいいと思いました。

玉名市は、広大な熊本平野の中に位置し「海」「山」など、はるかな場所に在り土砂災害、津波等の危険性は釜石市に比して薄いのかなと感じましたが【備える】ことは大事なことと今回の視察で勉強になりました。

この視察に関わって頂いた全ての皆様に感謝申し上げます。

## 9 【その他】

別添写真・資料参照

# 玉名市（視察先）研修写真一覧

